女の子って、勉強で人生が変わるんだ！

女の子の学力を伸ばすには、女の子に効果的な勉強法がある！

中井俊已
（教育評論家）

Gakken

Contents

はじめに　「女の子は勉強ができなくてもいい」ってホント？……2

（第1章）女の子と男の子の育て方は違う

1　なでしこジャパンを世界一に導いた指導法に学ぶ……12
2　女の子と男の子ってこんなに違う……16
3　学習についても男女で違いがある……20
4　女の子の気持ちを重くする母親の同一視……24
5　女の子が伸びていくためにいちばん大事なこと……28
6　勉強のできた女の子たちが親に感謝していること……32

お母さんのための　やさしい気持ちになる魔法の言葉　「いいね」「とってもいいね」……36

（第2章）これからの女の子は学びで幸せになる

1　勉強しなくても女の子は幸せになれる？……38
2　勉強ができたほうが学校生活は楽しい……42
3　勉強ができると将来の可能性が広がる……46
4　賢い女の子が賢い母親になり賢い子どもを育てる……50
5　女の子はお母さんをモデルとして成長する……54
6　しつけは女の子の重要な学び……58
7　10歳までに身につけたい「女の子の品格」……62
8　家事の手伝いをすると学力も伸びる……66

お母さんのための　やさしい気持ちになる魔法の言葉　「ああ、よかった」……70

第3章 女の子のやる気を引き出すスイッチ

1 将来にワクワクする夢や目標をもつ …… 72
2 「できた！」「わかった！」の達成感を味わう …… 76
3 「好き」がいっぱいだとやる気もいっぱい …… 80
4 親がやってはいけないアプローチ …… 84
5 女の子のやる気がくじけるケース …… 88
6 くじけそうな時は「一緒にやろう」 …… 92
お母さんのための やさしい気持ちになる魔法の言葉 「ありがとう」 …… 96

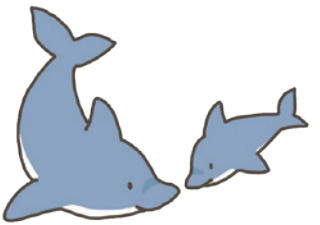
第4章 女の子が勉強好きになるヒント

1 女の子が勉強好きになる親の3つの心がけ …… 98
2 「勉強しなさい」よりも効果的な親のフォロー …… 102
3 まじめにがんばっている女の子に必要なこと …… 106
4 女の子は不安だと勉強できなくなる …… 110
5 女の子の勉強はスモールステップが効果的 …… 114
6 親が結果だけを見ていると勉強しなくなる …… 118
7 女の子は協力して勉強するのが得意 …… 122
8 男の子と比べず女の子のペースで …… 126
9 女の子への説明は「具体的に」「最後まで」 …… 130
お母さんのための やさしい気持ちになる魔法の言葉 「うれしい」 …… 134

第5章 女の子の学力が伸びる家庭学習のヒント

1 女の子は先取り学習でぐんぐん伸びる …… 136

2 読み聞かせと読書で学力は伸びる ……140
3 楽しく文章力が伸びる秘訣（ひけつ） ……144
4 女の子はこんなドリルで伸びる ……148
5 算数は「身近で具体的なもの」でよくわかる ……152
6 女の子が図形に強くなる方法 ……156
7 女の子が理科で伸びるために心がけたいこと ……160
8 社会科は、新聞やネットを見て親子でおしゃべり ……164
9 「宝物ファイル」で自己肯定感（こうていかん）を高める ……168
おわりに 女の子はお母さんの愛を感じたい ……172
巻末資料 女の子に効く！魔法の言葉 ……174



装丁・本文デザイン／mil design studio　マンガ／菊地やえ　編集協力／鷲山知子・島崎映子・三好路子・上保匡代・すみの

女の子が伸びていくために いちばん大事なこと

女の子が伸びていくポイントは、ズバリ、**自己肯定感（こうていかん）を高める手助けをすること**です。

様々な統計を見ると、日本には、外国と比べて自己肯定感の低い子どもが非常に多く、「自分なんかダメだ」「自分は大切に思われていない」と感じているようです。

これは、日本の子どもが、家庭や学校であまりほめられていないからかもしれません。

外国だったら、縄跳びが普通にできるだけで、「この子は、縄跳びがすごく上手なんですよ」とお母さんは得意満面です。

ですから、その子は縄跳びに自信をもち、どんどん上手になっていきます。

その自信や達成感が、「勉強もがんばればできる」という自信につながり、伸びていけるのです。

でも日本の場合は、運動のことで人からほめられても、親は「いえいえ、この子は運動ばっかりで、勉強は全然ダメなんですよ」と本人の前で言うことが多いのです。

謙遜（けんそん）しているのだと思いますが、子どもは自信をもてず、やる気にもなれないでしょう。

学年が上がるにつれて、自信をなくしていくのは、女の子が多いです。

男の子には、「俺はやればできる。俺はまだ本気を出してないだけ」という、あまり根拠のない自信がどこかにあります。

現実に、中学生以降、身長も成績も伸びる男の子が結構います。

すると女の子は、これまでやることが幼稚でバカみたいだった男の子に勉強でも体力でも抜かれ、だんだん自信をなくしていきます。

自信がもてない女の子の多くは、ありのままの自分以上に見せようと、外見ばかりを気にするようになります。

男の子の目を気にして、化粧をしたり、スカートを短くしたり、かわい子ぶったりして、いかに男の子にモテるかが関心事になりがちです。

そうなると、勉強にやる気がわいてくるはずがなく、勉強ができると男の子に嫌われると思って、適当に力を抜く子もいます。

でも、**ありのままの自分を認められ、ほめられて育っている子は自分に自信をもち、「自分は大切な存在だ」「自分は愛されている」という自己肯定感（こうていかん）を高めていくことができます。**

そして、勉強でも「私はやればできる」と前向きに行動できるのです。

女の子が自己肯定感を高めるためには、認めてほめる親の愛情が不可欠です。

わが子をよく見て、こまめにほめてあげること。勉強以外にも、良いところをどんどん見つけて認めてあげることです。

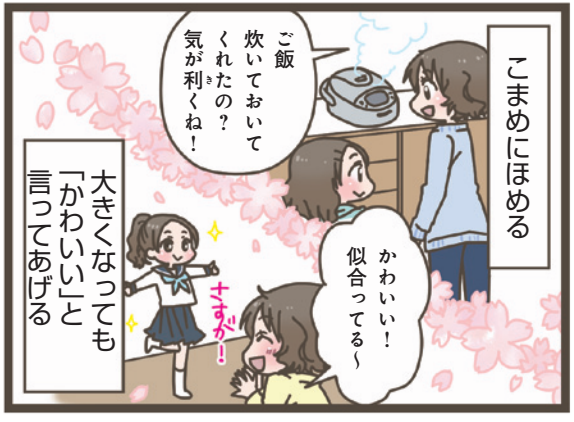
そして、中学生、高校生になっても「かわいい」と言ってあげるといいでしょう。

「かわいい」は、漢字で書くと「可愛い」です。「愛（あい）す可（べ）き」存在だという意味です。

親が子どもに「かわいい」と言うことは、「大好きだよ」「大切だよ」というメッセージになりうるのです。

ありのままの自分を認められ、愛されていると実感している子は、失敗を恐れず、未知のものにチャレンジしていける自立心が高まります。

そして、人間的にも学力的にも伸びていけるのです。



こまめにほめ、「かわいい」と言い続けてあげる。

女の子が勉強好きになる親の3つの心がけ

1●「女の子は勉強ができなくてもいい」という考えを親が捨てる

まだまだ世間には、「女の子はかわいければ勉強ができなくてもいい」と考える向きがあります。

特に男の子は「勉強ができる女の子は生意気だ」「ちょっとおバカなほうがかわいいよ」などと身勝手なことを言ったりします。

女の子は、気になる男の子がそう言っているのを聞くと、授業中に発表をしなくなったり、自分の成績が良いのを隠したり、適度に勉強の手を抜いたりします。

これは女の子にとって、非常に不幸なことです。

「女の子は勉強ができなくてもいい」という意識は、本来はもっと伸ばせるはずの能力や様々な可能性をつぶしてしまうことになります。

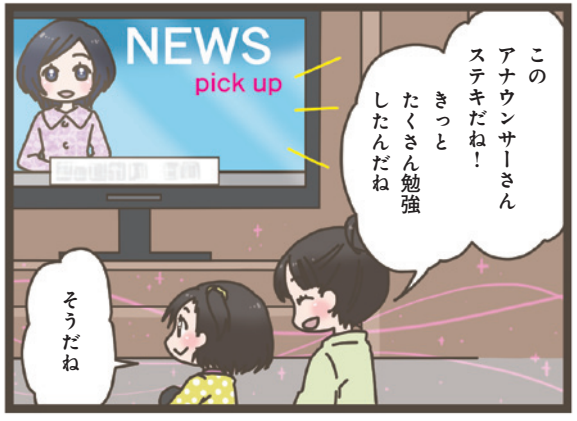
このような事態にならないためには、**子どもが小さいうちから、「賢いことはいいこと」「勉強ができるのはいいこと」という価値観を親が伝えていく**ことです。

勉強をしたら賢くなること。

勉強がわかって楽しければ、学校生活はもっと楽しくなること。

勉強がよくできれば、それだけ将来の夢もかないやすくなること。

つまり、結婚して専業主婦になるにしても、社会で働いていくにしても、かわいいだけでなく賢い女性であるほうが有利だという価値観を、小さいうちから伝



え続けるのです。

2●勉強は楽しいものだと感じさせる

勉強して新しいことを知ったり、できるようになったりすることは、本来楽しいものです。

その楽しさを実感できれば、勉強が好きになります。

でも、新しいことは、子どもにとって時には難しいものです。

できて当たり前ということはありません。まずチャレンジするだけでたいしたものです。

女の子は慎重です。危険なことや無茶をしません。

ですから、難しいことにチャレンジした時には、大いにほめてあげましょう。

失敗するのもいい経験です。失敗を責めてはいけません。

責められたり怒られたりすると、楽しくチャレンジすることができなくなります。

積極的な失敗はOKです。

失敗の経験を積めば、それを教訓にしてどんどん賢くなります。

3●「できた」「わかった」の達成感を味わわせる

勉強が楽しくなくなったり、苦痛になったりしてくるのは、なぜでしょうか。

多くの場合、勉強がわからなくなったり、テストで良い点を取れずに叱られたりすることが重なるからです。

「できた」「わかった」の達成感があれば、勉強はきっと楽しくなります。

また、点数の悪いテストでも、よくできているところをほめられれば、またがんばる意欲が出てきます。

子どもが勉強好きになる心がけを忘れない。

算数は「身近で具体的なもの」でよくわかる

女の子だからといって、算数ができないわけはありません。

「女の子は理数系の教科が弱い」という思い込みがあるので、難しい問題が出るとすぐに、「私にはできない」とあきらめる傾向があります。

でも、わかるように教えれば、必ずできるようになります。

勉強を理屈だけでどんどん進めるところがある男の子に対して、女の子は「こうなって、こうなるから、こうだよね」と理屈で説明しても、それだけでは学習内容を理解することが難しいようです。

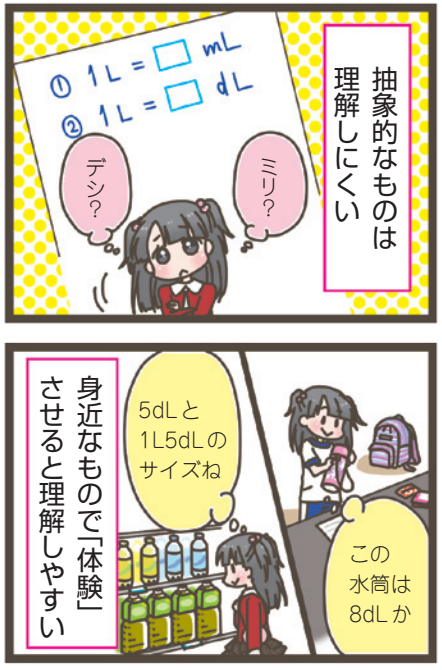
女の子には、**抽象的なものを具体的なものに置き換えて考えさせる**と、わかるようになります。

それには、**実際に手で触れるもの、生活に根ざしたものを使う**と効果的です。

例えば、2年生の「かさ」という単元で習うL（リットル）、dL（デシリットル）、mL（ミリリットル）という単位の名称は、子どもたちにとっては初めて聞くもので、授業で習ってもなかなか頭に残りません。

そこで、生活の中の身近なものを使って、家庭でも話題にしてみるとよいでしょう。

「○○ちゃんの水筒には、8dLの水が入るね」「このペットボト



ルは1L5dL、コップは1dL50mLだね」などと、生活の中でかさの量をLやdLやmLで言い表すことに慣れてくれれば、学習したことの定着度が違ってきます。

さらに良いのは、**簡単な実験や計算をさせる**ことです。

例えば、牛乳パックで1dLのコップを作っておいて、「鍋、やかん、バケツに、それぞれ水が何杯入るかな」などと、手作業で調べさせるのです。

「やかんには、23杯入ったよ。ということは、23dL、つまり2L3dLだね」

この方法で、**抽象的でとっつきにくかった単位に親しめるようになり、頭の中にしだいに数や量のイメージができていきます。**

円形のケーキやピザを家族で分けて食べる時にも、次のように言ってみましょう。

「家族5人で等しく分けると、5分の1ずつだね。そうすると、1つ分の角度は、何度になるかな。わかってからナイフを入れようか」

「えーっと……円は360度だから、360÷5＝、72度だよ」

こんな会話を通して、2年生以上で習う「分数」や、4年生の「角と大きさ」「わり算の筆算」などの勉強ができます。

また、次のようなおつかいを頼んだらどうでしょう。

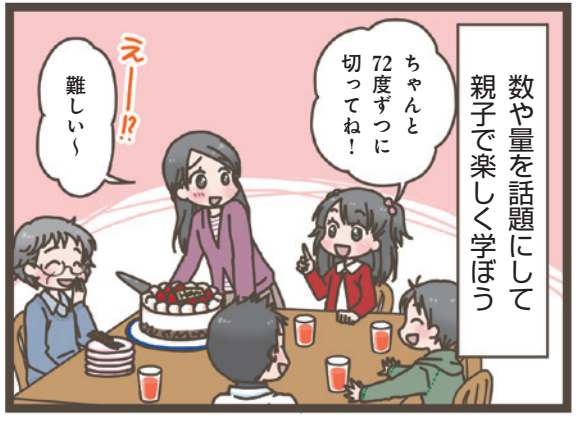
「スーパーに行って、いつも買う牛肉を400グラム買って来てほしいの。広告に100グラム240円って出ていたけど、1000円で足りるかしらね」

などと、わからないふりをして子どもに尋ねます。

けっこう難しい問題でも、自分や家族に関わることなら、がんばって考えるでしょう。

「だいじょうぶだよ。400グラムで960円になるから、1000円あれば40円のおつりが来るよ」

このように、生活の中に意識的に数や量を取り入れると、徐々に算数の力がついていきます。



生活の中に算数を取り入れる。

中井 俊已（なかい・としみ）
1959年生まれ。私立小・中学校に23年間勤務後、2005年より作家・教育評論家として、執筆・講演などで幅広く活躍中。2009年日本で唯一の研究会、日本男女別学教育研究会を発足し代表となる。著書に、『男の子って、どうしたら勉強するの？』（学研教育出版）、『なぜ男女別学は子どもを伸ばすのか』（学研パブリッシング）、『元気がでる魔法の口ぐせ』『マザー・テレサ愛の花束』（以上、PHP研究所）など約50冊。男女別ドリル『小1ドリル HEROES』『小1ドリル HAPPY』（学研教育出版）の監修もしている。
メルマガ「教育プラスアップ１」を毎週配信中。
ホームページhttp://www.t-nakai.com/から登録できる。

女の子って、勉強で人生が変わるんだ！

2014年４月15日　初版第１刷発行

著　者　　中井 俊已

発行人　　土屋 徹
編集人　　黒田 隆暁
編集長　　松田 こずえ
発行所　　株式会社 学研教育出版
　　〒141-8413　東京都品川区西五反田2-11-8
発売元　　株式会社 学研マーケティング
　　〒141-8415　東京都品川区西五反田2-11-8
印刷所　　中央精版印刷株式会社
DTP　　有限会社 新榮企画

この本に関する各種お問い合わせ先
【電話の場合】　○編集内容については　Tel 03-6431-1545（編集部直通）
　　○在庫、不良品（乱丁、落丁）については　Tel 03-6431-1250（販売部直通）
【文書の場合】　〒141-8418　東京都品川区西五反田2-11-8
　　学研お客様センター『女の子って、勉強で人生が変わるんだ！』係

※この本以外の学研商品に関するお問い合わせは下記まで。
　Tel 03-6431-1002（学研お客様センター）

©Toshimi Nakai　Printed in Japan 2014
本書の無断転載、複製、複写（コピー）、翻訳を禁じます。
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、
たとえ個人や家庭内の利用であっても、著作権法上、認められておりません。
複写（コピー）をご希望の場合は、下記までご連絡ください。
日本複製権センター　http://www.jrrc.or.jp E-mail:jrrc_info@jrrc.or.jp TEL:03-3401-2382
Ⓡ〈日本複製権センター委託出版物〉
学研の書籍・雑誌についての新刊情報・詳細情報は、下記をご覧ください。
学研出版サイト　http://hon.gakken.jp/